



## 令和2年3月定例会

今定例会は、2月26日（水）から3月23日（月）までの27日間の会期で開かれました。市長から提出された議案38件・報告1件をすべて可決・承認し、議会提出議案として、能美市議会議員定数条例が制定されました。

主な議案の内容は以下のとおりです。

### ●令和2年度能美市一般会計予算

## 令和2年度一般会計予算は218億6,000万円

令和2年度当初予算は、前年度に引き続き「子育て・住環境の充実」「産業振興・企業誘致推進・人財確保対策」「交流人口の拡大」「教育力の向上」「安全安心のまちづくり」の5つの柱を重点施策として掲げ、これらを「シティプロモーション」「行財政改革」の2つの方針で補完し、これまで以上にすべての施策が「移住・定住の促進」に繋がる予算編成を行いました。

一般会計、特別会計、企業会計の予算総額は、397億4,320万円であり、前年度予算と比較して2.7%の減額となりました。そのうち、一般会計の総額は、歳入歳出それぞれ218億6,000万円。前年度予算と比較して2.8%の減額となりました。

なお、新年度予算の概要は、広報のみ4月号に掲載されています。

### ●令和元年度能美市一般会計補正予算（第4号）

## 市内全小中学校に無線LAN環境を整備

令和元年度能美市一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ12億9,000万円を追加し、予算の総額が244億2,000万円となりました。

今回の補正予算は、国の補正予算を活用し、道路舗装の改修（3,529万円）、消雪設備の更新（8,427万円）を前倒しするほか、市内全小中学校に大容量の無線LAN環境を整備（1億9,843万円）し、また、タブレット端末については、児童生徒1人に1台配備（7,366万円）できるよう、順次計画的に整備していくことになりました。

なお、その他の一般会計補正予算の主な内容については次のとおりです。

- 防災改修等支援事業（1,349万円）  
認知症高齢者グループホームの老朽化した床暖房用の熱源機の更新
- 産地パワーアップ支援事業（1,486万円）  
たまねぎの産地化による、選別機等の機械導入の支援費
- 都市公園安全・安心対策事業（2,330万円）  
公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した施設の安全確保と機能保全を図る
- 市営住宅改修事業（2,900万円）  
市営住宅長寿命化計画に基づき、市営緑町住宅1号棟の外壁及び浴室改修工事費
- 宮竹小学校大規模改造事業（9,664万円）  
内装工事、照明設備、プール等の改修工事費

※金額は、1万円未満を切り捨てて表示

### ●能美市債権管理条例の制定

## 市民負担の公平性の確保及び債権管理の適正化

この条例は、市の債権管理に関する事務の統一的な処理基準を定めることにより、市民負担の公平性の確保及び市の債権管理の一層の適正化を図り、健全で持続可能な行財政運営に資することを目的として制定されました。

